

68 スマート林業構築促進事業

【400（260）百万円】

対策のポイント

森林施業の効率化・省力化や需要に応じた高度な木材生産等を可能にする「スマート林業」を実現するため、ICTの導入・活用による先進的な取組や、その普及展開を推進します。

<背景／課題>

- ・平成28年5月の森林法改正により、施業集約化を推進するため、市町村が所有者や境界の情報を林地台帳として平成31年4月までに整備する仕組みが創設されたことから、市町村において確実に林地台帳が整備されるよう支援を行うとともに、この台帳情報を活用したスマート林業の実現に向けた取組を推進していくことが必要です。
- ・戦後造成した人工林が本格的な利用期を迎える中、人工林の有効活用や国産材の競争力強化に向け、国産材の安定供給体制を構築していくためには、近年目覚ましい発展を遂げている地理空間情報やICT等の先端技術を活用した実践的取組や林業機械の開発を促進することにより、意欲と能力のある経営体に施業を集約化し、効率的な森林施業を進めることが必要です。

政策目標

民有林において一体的なまとまりをもった森林を対象に作成される森林経営計画の作成率（28%（平成26年度）→60%（平成32年度））

<主な内容>

1. 市町村森林所有者情報活用推進事業 170（153）百万円
平成31年4月の林地台帳制度の全面施行に向け、市町村が林地台帳を効率的に管理・活用するための森林GIS等のシステムの整備や、林地台帳地図を効果的に整備・活用するための空中写真等の森林空間データの整備等に対して支援します。
補助率：1／2
事業実施主体：都道府県、市町村
2. スマート林業構築推進事業 230（107）百万円
 - (1) スマート林業構築実践事業
 - ① スマート林業実践対策
スマート林業の実現に向け、都道府県や市町村、林業事業者等の関係者が行うICT等の先端技術を活用した森林施業の効率化・省力化等の実践的取組に対して支援します。
 - ② 森林作業システム高度化対策
素材生産や木質バイオマスの収集・運搬を高効率化するICT等を活用した林業機械の開発・改良等を推進する取組を支援します。

補助率：定額
事業実施主体：地域協議会、民間団体等

(2) スマート林業構築普及展開事業

先端技術に関する専門的知識の提供、業務の効率化に対する指導・助言を通じて実践的取組をサポートするとともに、国有林において先端技術を一体的に活用した木材生産の実証を行うことにより、**先進的な取組成果を全国へ普及展開**します。

（委託費等）
委託先、事業実施主体：民間団体等、国

お問い合わせ先：
1、2の(1)の①、(2)の事業
林野庁計画課 (03-6744-2300)
2(1)の②の事業
林野庁研究指導課 (03-3501-5025)
2(2)の事業
林野庁経営企画課 (03-3502-8347)

スマート林業構築促進事業（拡充）

【平成30年度予算概算要求額 400(260)百万円】

森林施業の効率化・省力化や需要に応じた高度な木材生産等を可能にする「スマート林業」を実現するため、ICTの導入・活用による先進的な取組の支援や、その普及展開を推進する。

市町村森林所有者情報活用推進事業

○市町村等が行う、林地台帳やこれに付随する地図等を効率的に管理・活用するためのシステムやデータの整備等を支援

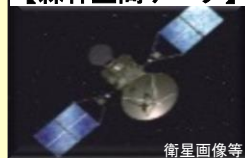
【林地台帳】

- ・所有者の情報（住所、氏名）
- ・土地の地番、地目、面積
- ・森林経営計画認定状況
- ・測量の実施状況

【地図】



【森林空間データ】



衛星画像等

《データの整備》



林地台帳を管理・活用するシステムの整備

【林地台帳】森林施業の集約化を推進するため、林地の所有者や境界測量の状況などの情報を地番ごとに整理した台帳（H28.5改正森林法）

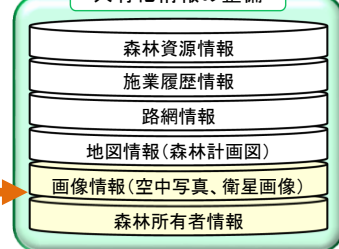
スマート林業構築推進事業

実践事業

○地域協議会（都道府県、市町村、林業事業者等）が行う次の活動等を支援

- ・リモートセンシング技術等を活用して、共有化すべき森林情報（地形、蓄積、施業履歴、路網情報等）を整備し、関係者間で共有

共有化情報の整備



- ・連携すべき情報の整備

【生産段階】

- ・施業の進捗状況
- ・生産された丸太の材積、長さ、径級、山元でのストック状況等

【取引段階】

- ・木材加工業者等からの需要情報（径級、長さ、数量、強度、品質等）と丸太生産情報のマッチング

- ・ICT等を活用した実践的取組を通じて、改善すべき点等を洗い出し、システムの改善やデータの追加整備、業務行程の見直し等を実施

○素材生産や木質バイオマス収集・搬出を高効率化するICT等を活用した林業機械の開発・改良を支援



・再造林作業の機械化



・ICTの活用による架線集材作業の自動化

普及展開事業

- ・先端技術に関する専門的知識の提供
- ・国有林においてICTを活用した先端技術を一体的に実証



- ・先進的な取組成果の全国への普及展開